

ディスコグラフィー掲載

ディスコグラフィー 【2015No.26】 (HP 掲載)

分類：CD

作曲家：バッハ

曲名：無伴奏ヴァイオリン全曲

演奏：千住真理子

発売：ユニバーサルミュージック

No. : UCCY-1049

概要：



千住真理子のバッハの無伴奏ヴァイオリン全曲の CD で、収納されている曲は次のとおりです。

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第1番 ト短調 BWV1001

第1楽章：Adagio

第2楽章：Fuga. Allegro

第3楽章：Siciliano

第4楽章：Presto

無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータ 第1番 ロ短調 BWV1002

第1楽章：Allemande

第1楽章：Double

第2楽章：Courante

第2楽章：Double. Presto

第3楽章：Sarabande

第3楽章：Double

第4楽章：Tempo Di Bourree

第 4 楽章 : Double

無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ 第 2 番 イ短調 BWV1003

第 1 楽章 : Grave

第 2 楽章 : Fuga

第 3 楽章 : Andante

第 4 楽章 : Allegro

この CD はデビュー40 周年記念企画ということで、今回の関連ツアーを聴いてきた時に発売の企画を知りました。

[http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/?page\\_id=21](http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/?page_id=21)

HQPlayer と micro iDSD により DSD にリアルタイム変換して聴くと、先のディスコグラフィー【2015No.25】で報告したイザイの CD と同様、生演奏の雰囲気は忠実に再現できているような印象で、ストラディバリウス・デュランティが透明感あふれる音像で迫ってきます。

<http://audiokenkyu.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2014/03/63bd05732237eb81dd301612c05b8ec72.pdf>

バッハを男性の演奏家の演奏で聴くと、哲学的な音楽の摂理と構造的な表現しようとしている印象がありますが、女性演奏家の場合は、もっと直観的で宗教的とも言える祈りのような演奏のように思えます。事実、ライナーノートには平和への祈りを込めたというような記述がありますが、そういう意味では、他の演奏家、例えば堀米ゆず子やヒラリー・ハーンのバッハでも同様に感じます。